

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34.91836	施設ID	
大林橋 (フリガナ) (オオバヤシハシ)	市道五ヶ庄六地藏線	京都府宇治市五ヶ庄大林47番地の2先			経度	135.79908	34.91836,135.79908
管理者名	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)		
京都府 宇治市	河川	有	一般道	指定無し	無		

道路橋毎の健全性の診断

告示に基づく健全性の診断の区分
Ⅲ

橋梁諸元

架設年度	橋長	幅員	橋梁形式
1979	4.9	3.6	上部構造 310-③RC橋_RC床版橋(その他) 下部構造 11-重力式橋台 基礎構造 0-直接基礎

※架設年度が不明の場合は「不明」と記入すること。

技術的な評価結果

定期点検実施年月日	2025.11.27	定期点検者	宇治市 建設部 維持課
-----------	------------	-------	-------------

	想定する状況							
	活荷重		地震		豪雨・出水		その他	
橋(全体として)	B		B		A		()	—
上部構造	C	写真番号 6,7,8,9,10,11	C	写真番号 5	A	写真番号	()	写真番号
下部構造	A	写真番号 1	A	写真番号 12	A	写真番号 4	()	写真番号
上下部接続部	A	写真番号 2	A	写真番号 3	A	写真番号	()	写真番号
その他(フェールセーフ)	—	写真番号 —	—	写真番号 —	—	写真番号 —	(—)	— 写真番号
その他(伸縮装置)	—	写真番号 —	—	写真番号 —	—	写真番号 —	(—)	— 写真番号

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

<p>起点側</p>		<p>終点側</p>
------------	--	------------

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

施設ID	34.91836,135.79908	定期点検実施年月日	2025.11.27	定期点検者	宇治市 建設部 維持課
------	--------------------	-----------	------------	-------	-------------

構成要素		上部構造		構成要素		上部構造	
想定する状況	2-地震	構成要素の状態	C	想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	C



写真番号	5	径間	径間 1	部材番号	
備考	主桁に、剥離・鉄筋露出が見られ耐荷性能の低下が懸念される。				



写真番号	6	径間	径間 1	部材番号	
備考	主桁下面に、鉄筋露出が見られる。				

構成要素		上部構造		構成要素		上部構造	
想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	B	想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	B



写真番号	7	径間	径間 1	部材番号	
備考	主桁下面に、うきが見られる。				



写真番号	8	径間	径間 1	部材番号	
備考	主桁下面に、うきが見られる。				

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

施設ID	34.91836.135.79908	定期点検実施年月日	2025.11.27	定期点検者	宇治市 建設部 維持課
------	--------------------	-----------	------------	-------	-------------

構成要素		上部構造		構成要素		上部構造	
想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	B	想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	B



写真番号	9	径間	径間 1	部材番号	
------	---	----	------	------	--

備考 主桁下面に、豆板が見られる。

写真番号	10	径間	径間 1	部材番号	1
------	----	----	------	------	---

備考 主桁地覆部に、欠損がみられる。

構成要素		上部構造		構成要素		下部構造	
想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	C	想定する状況	3-豪雨・出水	構成要素の状態	A



写真番号	11	径間	径間 1	部材番号	1
------	----	----	------	------	---

備考 主桁下面に、剥離・鉄筋露出がみられる。

写真番号	4	径間	径間 1	部材番号	
------	---	----	------	------	--

備考 豪雨の影響による損傷は見られない。

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

施設ID	34.91836,135.79908	定期点検実施年月日	2025.11.27	定期点検者	宇治市 建設部 維持課
------	--------------------	-----------	------------	-------	-------------

構成要素		下部構造		構成要素		下部構造	
想定する状況	2-地震	構成要素の状態	A	想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	A



写真番号	12	径間	径間 1	部材番号	
備考	損傷が確認されず健全				

写真番号	1	径間	径間 1	部材番号	
備考	損傷が確認されず健全				

構成要素		上下部接続部		構成要素		上下部接続部	
想定する状況	2-地震	構成要素の状態	A	想定する状況	1-活荷重	構成要素の状態	A



写真番号	3	径間	径間 1	部材番号	
備考	損傷が確認されず健全				

写真番号	2	径間	径間 1	部材番号	
備考					

特定事象の有無、健全性の診断に関する所見

	施設ID	34.91836,135.79908	定期点検実施年月日	2025.11.27	定期点検者	宇治市 建設部 維持課		
該当部位	特定事象の有無 (有もしくは無)						健全性の診断の区分の前提	特記事項 (第三者被害の可能性に対する 応急措置の実施の有無等)
	疲労	塩害	アルカリ 骨材反応	防食機能の低下	洗掘	その他		
上部構造	有	無	—	—	—	無	第三者被害の可能性無 鉄筋露出部に保護スプレー	
下部構造	無	無	—	—	無	無	無	
上下部接続部	無	無	—	—	—	無	無	
その他(フェールセーフ)	—	—	—	—	—	—	—	
その他(伸縮装置)	—	—	—	—	—	—	—	

所見	<p>【上部構造】 活荷重、地震、豪雨等から想定される状態として直ちに致命的な状態になる可能性は低いですが、主桁下部の剥離鉄筋露出について、前回点検より損傷の進行が見られ、新たにうきや豆板が見られた。 今後も損傷が進行することで損傷範囲の拡大や耐荷性能の低下が懸念されるため、早期の断面修復等による対策を行うことが望ましい。</p> <p>【下部構造】 活荷重、地震から想定される状況として変状が発生する可能性は低い。 A2橋台に漏水、遊離石灰が見られるが変状が発生する可能性は低い。</p> <p>【上下部接続部】 上下部接続部は、損傷が確認されず健全であるため変状が発生する可能性は低い。</p> <p>【その他】 地覆に欠損とひびわれが見られるが前回点検より損傷進行が見られないため、経過観察とする。</p> <p>【健全性の診断の区分】 上記より、上部構造に見られる損傷が進行することで、損傷範囲の拡大や耐荷性能の低下が懸念されるため、早期措置対応が望ましい。 よって健全性判定区分を「Ⅲ」とした。</p>
----	---